

平成31年度入学

学 生 募 集 要 項

特別選抜＜推薦入試＞



宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

目 次

I	宮城大学のアドミSSION・ポリシー（入学者受け入れ方針）	1
II	学類配属について	4
III	推薦入試 学生募集要項	
1	推薦入試の概要	5
2	募集人員	5
3	出願資格	6
4	推薦人数	6
5	出願手続	6
6	特別の配慮を要する入学志願者の事前相談	11
7	試験日・試験会場	12
8	選抜方法等	12
9	受験上の注意	13
10	合格発表	13
11	入学手続	13
12	奨学金・授業料の減免等	15
13	試験成績の開示	15
14	入学者選抜試験成績等の個人情報について	15
	試験会場案内	16

○出願書類のうち、手書きで作成する書類の様式は、宮城大学のウェブサイト（下記 URL）からダウンロードしてください。

<http://www.myu.ac.jp/site/exam/>

I 宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

宮城大学

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

宮城大学は、地域社会の発展に主体的に貢献できる資質と能力を持った人間性豊かな人材育成を目指しています。このような人材は、高い人間力を備え、広く深く学び続ける力を基盤として、専門的な知識や技能を身につけ、将来にわたって地域社会の進歩に柔軟に対応し、それに貢献できる能力を備えた人材であると考えています。

【入学者に求める能力は何か】

高等学校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の内容をしっかりと身につけていることが望まれます。特に、本学は科学技術による実社会への貢献を目指した「実学」を理念として掲げているので、理数科目の積極的な習得が望まれます。また、「世界に開かれた大学」という理念も掲げているので、コミュニケーション・ツールとしての基礎的な英語力の習得が望まれます。なお、各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

宮城大学が求める学生を選抜するため、学群・学類ごとに、一般選抜及び各種の特別選抜を実施します。なお、詳細は各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

看護学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

看護学群は、生命の尊厳を基盤とする豊かな人間力を備えて、科学的思考とマネジメント能力を持ち、ヒューマンケアを中核とした創造的な看護を展開し、地域の人々、多分野・異文化の人々と協働して学際的に活躍できる人材育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 人間に対する深い洞察と倫理観に基づく人間関係を形成する能力
- (2) 人間の生命と活動に関する事象を客観的にとらえ、論理的に探求する科学的思考力
- (3) 対象者のニーズに即したケアを創造的に実践する創造的実践力
- (4) 人と組織の中で、主体的にヘルスケアシステムを形成する基礎的なマネジメント能力
- (5) 関連分野と協働し、国内外の保健医療福祉の課題に貢献できる基礎的な学際性・国際性

【入学者に求める能力は何か】

看護学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 人や地域社会、看護に関心を持っている人
- (2) 人の喜び、苦しみを分かち合える温かい思いやりを持ち、人との関係を大切にできる人
- (3) 科学的探究心を持ち、主体的かつ柔軟な発想で取り組むことができる人
- (4) 国の内外を問わず、看護学を通して地域社会に貢献しようと思っている人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

看護学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜では、大学入試センター試験の5教科7科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の外国語、論説(※1)、面接(※2)の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。
- (2) 推薦入試では、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類及び面接(口頭試問を含む。)(※3)によって、志望分野に必要な学力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。なお、大学入試センター試験の5教科6科目以上で学力が本学の基準に達しているかを確認します。
- (3) AO入試では、自己推薦書、学修計画書、調査書による第1次選考、レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接(口頭試問を含む。)(※4)による第2次選考によって、高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (4) 特別選抜(帰国子女・社会人・外国人留学生)入試では、出願書類や論説、面接(口頭試問を含む。)等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜(外国人留学生)入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

事業構想学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

事業構想学群では、現代社会の諸課題を多角的・グローバルな視点で論理的に捉え、その課題解決に向けた事業を実行可能かつ持続可能なものとして構築する能力を身につけるとともに、地域資源の活用や新たな価値創造を志向し、産業、行政、社会の各分野で先導的役割を担える人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 社会の中で他者を理解し、社会の発展に主体的に貢献する自立した人間として必要な総合力
- (2) 人間や社会に関する事象を客観的にとらえ、論理的に探求する能力
- (3) 学群に共通する基礎的な知識・技術と専攻した学類の専門知識・技術
- (4) 地域社会や企業での体験や協働を通じ、自ら課題を発見し、主体的に行動する実践力
- (5) 地域や世界の歴史、文化を学ぶとともに、交流・協働を通して地域やグローバルで活動する能力

【入学者に求める能力は何か】

事業構想学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 地域社会の動向や時代の流れに興味を抱き、自ら問題を発掘し、論理的に考え、表現することを学ぶための基礎的な学力を有する人
- (2) 大学での勉学に対する強い意欲を持ち、高度な知識とスキルを身につけることによって地域社会に貢献することを目指す人

加えて、各学類では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

<事業プランニング学類>

実行可能な計画をまとめ上げることに強い関心を持ち、その際に必要となる、情報・データの読解、論理的な思考や表現の方法を学ぶための基礎学力を有する人

<地域創生学類>

地域社会で顕在化している諸問題を分析してその解決策を自ら考えることや、地域社会の基盤となるまちづくりや防減災に関する理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

<価値創造デザイン学類>

人間感性や地域風土に根ざしたデザイン原理や、人々の生活の場である建築・街・インテリアなどの空間や環境をデザインする理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

事業構想学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜では、大学入試センター試験の5教科7科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、論説(※1)の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。
- (2) 推薦入試では、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類及び面接(口頭試問を含む。)(※3)によって、志望分野に必要な学力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。なお、大学入試センター試験の5教科6科目以上で学力が本学の基準に達しているかを確認します。
- (3) AO入試では、自己推薦書、学修計画書、調査書による第1次選考、レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接(口頭試問を含む。)(※4)による第2次選考によって、高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲と資質などを評価します。
- (4) 特別選抜(帰国子女・社会人・外国人留学生)入試では、出願書類や論説、面接(口頭試問を含む。)等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜(外国人留学生)入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

食産業学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

食産業学群では、食資源開発及び食材生産から食品製造・流通・消費に至るまでのフードシステムについて幅広い科学知識と技術を持ち、食産業全体を理解し、東北地域から世界まであらゆるレベルで食の未来を開拓できる意欲と能力を有する人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 食産業に関する幅広い科学的知識と技術
- (2) 地域社会から世界レベルまで様々なレベルでの食に関する課題発見力
- (3) 食に関する課題解決の実践力
- (4) 課題解決法の世界への発信力

【入学者に求める能力は何か】

食産業学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 食及び食を取り巻く環境に興味を持ち、自然科学の基礎知識を身につけている人
 - (2) 論理的思考力を持ち、食の安全・安心、環境との調和などの課題解決に情熱を傾けようとする人
 - (3) 地域社会の一員として、さらには世界的な観点から食産業を考え、その発展に貢献しようとする人
- 加えて、各学類では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

<食資源開発学類>

動・植物や微生物など、新たな食資源の開発に強い関心を持ち、幅広い科学的知識と技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

<フードマネジメント学類>

食品製造・加工から流通・消費に至る食産業のプロセスについて、サイエンスとビジネスの両面において知識や技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

食産業学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜では、大学入試センター試験の5教科7科目以上で高等学校までの学習成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、理科の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。
- (2) 推薦入試では、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類及び面接（口頭試問を含む。）（※3）によって、志望分野に必要な学力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。なお、大学入試センター試験の5教科6科目以上で学力が本学の基準に達しているかを確認します。
- (3) AO入試では、自己推薦書、学修計画書、調査書による第1次選考、レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※4）による第2次選考によって、高等学校までの学習成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (4) 特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では、出願書類や論説、面接（口頭試問を含む。）等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜（外国人留学生）入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

-
- ※1 論説では、記述式の試験により、事象を論理的に考察する力や資料をもとに科学的に読み解く力等を多角的に評価します。
- ※2 看護学群一般選抜の面接では、看護職を志す意欲、看護職の基礎的な適性である人に対する態度や社会性、コミュニケーション能力などを評価します。
- ※3 推薦入試の面接（口頭試問を含む。）では、主に以下の能力を評価します。
- ・与えられた事象や情報を的確に把握し、その中から必要なものを抽出・分析する力
 - ・関連する新たな課題を見出し、高等学校等での学習や自身の経験を資料等の内容と関連付けながらその解決への道筋を考察し、具体的な根拠を明示する等、説得力をもって応答できる力
 - ・高等学校等での学びの実践に基づく、学群での学修に対する強い意欲や高い資質
- ※4 AO入試の面接（口頭試問を含む。）では、主に以下の能力を評価します。
- ・与えられた事象や情報を的確に把握し、その内容を整理して、具体的な根拠を明示する等、説得力をもって応答できる力
 - ・高等学校等での学びの実践に基づく、学類での学修に対する強い意欲や高い資質

Ⅱ 学類配属について

推薦入試は、学群単位で行います。

学群単位の入試を経て入学する場合は、入学した時点では学類は決まっておらず、2年次に進級する際に、自身の希望や成績などを考慮して学類の配属を決定します。

学類配属の流れについては、大学案内パンフレット2019等をご覧ください。

（※ 看護学群は単一学類のため、入学後の学類配属は行いません。）

Ⅲ 推薦入試 学生募集要項

1 推薦入試の概要

STEP 1	手書きの出願書類の作成	平成30年10月下旬～
STEP 2	インターネット出願の登録期間 (入学者選抜手数料の支払期限)	平成30年12月10日(月) ～平成30年12月21日(金)
STEP 3	出願書類提出期限	平成30年12月17日(月) ～平成30年12月21日(金)【消印有効】
STEP 4	選抜期日	平成31年2月2日(土)
STEP 5	合格発表	平成31年2月12日(火)
STEP 6	入学手続期間	平成31年2月13日(水) ～平成31年2月19日(火)【必着】

2 募集人員

学群	募集人員
看護学群	24人
事業構想学群	40人
食産業学群	28人
計	92人

3 出願資格

平成31年度大学入試センター試験のうち指定する教科・科目をすべて受験し、次の（１）から（４）までのすべてに該当する方とします。

- （１）高等学校（特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）又は中等教育学校を平成31年3月に卒業見込みの方
- （２）志望する学群に対し、熱意と適性を有する方で、高等学校又は中等教育学校の長が責任を持って推薦できる方
- （３）合格した場合には、必ず入学することを確約できる方
- （４）調査書の全体の評定平均値が4.0以上の方で、人物、学力とも特に優秀である方

4 推薦人数

（１）看護学群

推薦できる人数は、宮城県内の高等学校又は中等教育学校から1校あたり2人まで、宮城県外の高等学校又は中等教育学校から1校あたり1人とします。

ただし、衛生看護科又は看護科を有する学校については、宮城県内の高等学校又は中等教育学校の場合、当該科から2人まで、その他の科から2人までの計4人まで、宮城県外の高等学校又は中等教育学校の場合、当該科から1人、その他の科から1人の計2人までを各々推薦できるものとします。

なお、高等学校の廃止（分校の廃止を除く。）に伴い、当該廃止した高等学校の生徒のすべてを一つの学校が受け入れる新設等があった場合、当該学校が推薦できる人数は、新設等の前日において当該廃止した高等学校の生徒であった方に限り、当該廃止した高等学校ごとに、宮城県内の高等学校又は中等教育学校については2人まで、宮城県外の高等学校又は中等教育学校については1人まで加えることができるものとします。

この場合にあっても、当該廃止した高等学校が衛生看護科又は看護科を有する場合、宮城県内の高等学校又は中等教育学校については当該科から2人まで、その他の科から2人までの計4人まで、宮城県外の高等学校又は中等教育学校については当該科から1人、その他の科から1人の計2人までを各々推薦できるものとします。

（２）事業構想学群・食産業学群

推薦できる人数は、宮城県内の高等学校又は中等教育学校からは1校あたり各学群4人まで、宮城県外の高等学校又は中等教育学校からは1校あたり各学群2人までとします。

また、高等学校の廃止（分校の廃止を除く。）に伴い、当該廃止した高等学校の生徒のすべてを一つの学校が受け入れる新設等があった場合、当該学校が推薦できる人数は、新設等の前日において当該廃止した高等学校の生徒であった方に限り、当該廃止した高等学校ごとに、宮城県内の高等学校又は中等教育学校については各学群4人まで、宮城県外の高等学校又は中等教育学校については各学群2人まで加えることができるものとします。

5 出願手続

インターネット出願のみ受け付けます。

（注１） インターネットから出願登録及び入学者選抜手数料の支払いを行っただけでは、出願手続完了となりません。出願書類の印刷及び郵送による提出が必要です。

（注２） インターネット出願では、出願登録の際に志願者本人の写真データ及びメールアドレスが必要です。

インターネット出願サイトの URL

<https://e-apply.jp/e/myu-n/>

(1) 出願期間

インターネット出願の登録期間	平成30年12月10日（月）から12月21日（金）まで
入学者選抜手数料の支払期限	平成30年12月21日（金）まで
インターネット出願登録後の 出願書類提出期限	平成30年12月17日（月）から12月21日（金）まで【消印有効】

(2) 出願方法

- ① 「5（4）インターネット出願の利用手順」の記載を確認し、インターネットから出願登録及び入学者選抜手数料（17,000 円）の支払いを行ってください。

なお、インターネットから出願登録及び入学者選抜手数料の支払いを行っただけでは出願手続き完了となりません。出願書類の印刷及び郵送による提出が必要です。

- ② インターネット出願登録時に、スマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した志願者本人の写真データ（JPEG 形式、4 MB 以内）をアップロードし提出してください。なお、紙にプリントされた写真の提出はできません。※写真データは、出願前3か月以内に撮影したもので、正面上半身（胸から上）、無帽、無背景とし、志願者本人の顔が明確に確認できるものを提出してください。

- ③ 出願登録の際にメールアドレスが必要です。**登録されたメールアドレスは、出願登録完了の通知や入金完了の通知、受験票についての通知等の志願者本人へ連絡する必要がある場合に使用します。**受信設定においてドメイン指定をしている場合は、次のドメインのメールを受信できるよう設定してください。

(@e-apply.jp)

- ④ インターネット出願登録及び入学者選抜手数料の支払いが完了後、「出願書類提出用宛名シート」を印刷して任意の封筒（角形2号（24cm×33.2cm））の表側に貼ってください。

- ⑤ 11 ページ「(5) 出願書類」に記載の出願書類等一式を封筒に入れ、書留速達郵便により提出してください。

- ⑥ 出身学校等で複数名の出願書類をとりまとめて提出する場合は、志願者1名ごとに「出願書類提出用宛名シート」を貼付した任意の角型2号封筒に必要書類を封入し、それら個人別の封筒を別の大型封筒に入れてください。大型封筒の表面には必ず「推薦入試出願書類〇人分在中」と朱書きし、書留速達郵便により提出してください。

- ⑦ 出願期間最終日までの消印があるものに限り受理します。

(3) 出願先

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

宮城大学 アドミッションセンター TEL：022-377-8333

(4) インターネット出願の利用手順

8 ページから 10 ページまでの手順に沿って、インターネット出願登録及び入学者選抜手数料の支払いを行い、出願書類を印刷して、書留速達郵便で提出してください。なお、**手書きの出願書類の様式は、宮城大学ウェブサイトからダウンロードして作成してください。**

宮城大学への出願方法は、インターネット出願に全面移行しました。

出願完了までの流れは、以下のとおりです。出願登録・入学者選抜手数料・必要書類等の詳細については、必ず募集要項で確認して、不備のないように出願してください。



STEP 1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。

必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

各募集要項で手書きの出願書類の有無を必ず確認してください。



STEP 2

インターネット出願サイトにアクセス

出 願 サイト ▶ <https://e-apply.jp/e/myu-n/>

または、

大学ウェブサイト ▶ <http://www.myu.ac.jp/site/exam/>

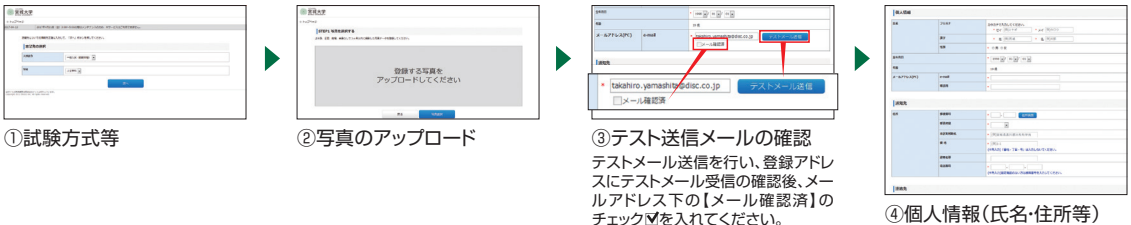
からアクセス



STEP 3

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①試験方式等

②写真のアップロード

③テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。

④個人情報(氏名・住所等)



⑤申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。



⑥入学者選抜手数料の支払い方法

- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング ●クレジットカード

入学者選抜手数料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

「出願内容の確認/志願票・受験票の印刷」ボタンより、受付番号(*), 生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、出願に必要な書類の出力ができます。

! 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学者選抜手数料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学者選抜手数料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4



入学者選抜手数料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願登録内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



Famiポート



Kステーション



クラブ
ステーション



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願登録内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学者選抜手数料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン



店頭レジ

レジで
「インターネット代
金支払い」と伝える

「払込票番号(13
桁)」を伝える

レジで入学者選抜手数料を現金で支払う※

領収書(レシート形式)を必ず受け取る

デイリーヤマザキ
ヤマザキデイリーストア

店頭レジ

レジで
「オンライン決済」
と伝える

「オンライン決済
番号(11桁)」を
伝える

レジで入学者選抜手数料を現金で支払う※

領収書(レシート形式)を必ず受け取る

ローソン
ミニストップ

Loppi

「各種番号をお持ち
の方」を選択

「お客様番号(11
桁)」を入力

「マルチペイメント
サービス」を選択

「確認番号(6桁)
」入力

支払い内容確認

発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学者選抜手数料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。

取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

ファミリーマート



ファミポート

「代金支払い」
を選択

「各種代金お支払い(マルチ
ペイメントサービス)」
を選択

「お客様番号(11
桁)」入力

「確認番号(6桁)
」入力

支払い内容確認

発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学者選抜手数料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。

取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

サークルK・サンクス



Kステーション

「各種支払い」
を選択

「11桁の番号を
お持ちの方」
を選択

「マルチペイメント
サービス」を選択

「お客様番号(11
桁)」入力

支払い内容確認

発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学者選抜手数料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。

取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

セイコーマート



クラブステーション

「インターネット受
付各種代金お支払
い」を選択

「オンライン決済番
号(11桁)」を入力

支払い内容確認

発券された申込券(受付票)をレジへ持参し、入学者選抜手数料を現金で支払う※
申込券(受付票)発行後は30分以内にレジにて支払ってください。

取扱明細書兼領収書を必ず受け取る

4 銀行ATM

Pay-easy
利用ATM

ペイジー対応銀行ATM

「税金・料金払い
込み」などを選択

収納機関番号
「58021」
を入力

「お客様番号(11
桁)」入力

「確認番号(6桁)
」入力

支払い内容確認

「現金」「キャッシュ
カード」を選択し
支払う※

ご利用明細書を
必ず受け取る

※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

5



必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学者選抜手数料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。

<出願締切日>

平成30年12月21日(金)【消印有効】

※出願に必要な書類は、学生募集要項を参照してください。



出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。
出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

※いったん受理した検定料・必要書類は一切返却しません。



出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

「Web志願票」の印刷方法



「出願内容の確認／志願票・受験票の印刷」
ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学者選抜手数料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた期間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

6



受験票の印刷

出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

受験票は、平成31年1月25日(金)の午後1時頃にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。

インターネット出願サイトにログインして受験票をダウンロードの上、カラー印刷をして試験当日に持参してください。

※受験票の郵送は行いませんので、注意してください。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



(5) 出願書類

書類名		記入方法、作成上の注意事項
A 票	入学願書	インターネット出願サイトから「出願登録」および「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズで印刷してください。併せて、「センター試験成績請求票」を必ず所定の欄に貼り付けて下さい。 平成 31 年度大学入試センター試験の受験案内 30 ページには、12 月 17 日までは「受験票」が送付されると明記されています。出願締切日の間近までに届かない場合は、宮城大学アドミッションセンターまでご連絡願います。
B 票	自己申告書	宮城大学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。 黒又は青色のインク・ボールペンで必要事項すべてを手書きで記入し、該当項目に○印を付けてください。
C 票	推薦書	宮城大学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。 高等学校又は中等教育学校の長が記入し、厳封したものを提出してください。
D 票	出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトから「出願登録」および「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズで印刷してください。(入学願書を印刷すると、同時に印刷されます。) 任意の角形 2 号封筒の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。提出書類のチェック欄にチェックを記して、必要書類を漏れなく封入したことを確認してください。
その他	調査書	文部科学省所定の様式により学校長が作成し、厳封したものを提出してください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願書類がすべてそろっていない場合は受理できませんので、出願の際には十分に内容を確認してください。
なお、外国の学校への留学等により、調査書の各科目、教科の評定が記載されない場合等については、別途資料の提出をお願いすることがあります。
- ② 出願後に氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに宮城大学アドミッションセンターまで連絡してください。
- ③ 受験票は、平成 31 年 1 月 25 日（金）の午後 1 時頃に、インターネット出願サイトから印刷できるようになります。インターネット出願サイトにログインして受験票をダウンロードの上、カラー印刷して試験当日に持参してください。
- ④ 入学者選抜試験に合格し、入学を許可した後であっても、出願書類の記載事項と相違する事実が発見された場合は、入学の許可を取り消すことがあります。
- ⑤ 国公立大学の推薦入試への出願は、一つの大学・学部に限られています。
- ⑥ 本学の一般選抜試験と併願することができます。(一般選抜試験の出願に当たっては、「平成 31 年度入学者選抜大学入試センター試験」のうち、本学の各学群が指定する教科・科目を受験する必要があります。)
- ⑦ 一度受理した出願書類及び入学者選抜手数料は返還しません。

6 特別の配慮を要する入学志願者の事前相談

本学では、障がいや有する等、特別の配慮を要する方が、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上不利になることがないように、必要な配慮を行っており、そのための事前相談を受け付けています。

(1) 相談方法

- ・志願者本人又は保護者から、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上配慮が必要な事項について相談してください。
- ・必要に応じて、志願者又はその立場を代弁しうる保護者や出身学校関係者等との面談等を行うこともあります。

(2) 事前相談期間 平成30年11月29日(木)まで

受験上の配慮については、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。なお、相談期限後に受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった場合にも、必ず下記

(3) の連絡先に問い合わせてください。

(3) 連絡先

〒981-3298

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1

宮城大学 アドミッションセンター TEL: 022-377-8333 / FAX: 022-377-8282

7 試験日・試験会場

(1) 試験日 平成31年2月2日(土)

(2) 会場 宮城大学 大和キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1 (16ページの「試験会場案内」を参照してください。)

(注) 宮城大学には「^{たいわ}大和キャンパス」と「^{たいはく}太白キャンパス」の2つのキャンパスがありますが、平成31年度入学推薦入試は、すべての学群について「**大和キャンパス**」で試験を実施します。特に、食産業学群を受験する方は、試験会場を間違えることのないよう注意してください。

※ 試験会場は、都合により変更される場合があります。その場合、変更後の試験会場はインターネット出願サイトから受験票を印刷する際にお知らせしますので、あらかじめご了承ください。受験の際は、受験票印刷の際に通知される試験会場を必ず確認してください。

8 選抜方法等

(1) 選抜方法

平成31年度大学入試センター試験において、以下に指定する教科・科目の合計点が本学の基準得点以上であった方の中から、学群毎に調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類の内容及び面接(口頭試問を含む。)の成績を総合的に判定して行います。

○大学入試センター試験の利用教科・科目

教科	国語	地理歴史・公民	理科	数学	外国語	合計
配点	200	100	100	200	250	850
国 語 : 「国語」						
地理歴史・公民 : 「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1						
理 科 : 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1						
数 学 : 「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」から1 かつ「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1						
外国語 : 「英語(リスニングテストを含む。)」						

○大学入試センター試験の基準得点

平成31年度入試における本学の基準得点は、利用科目の合計点で476点(56%の得点率)とします。ただし、基準得点以上の者の数が募集人員に満たない場合は、基準得点を下げることがあります。

(2) 試験時間

	内 容
資料読解 (20 分)	資料の読解を行います。
面接 (25 分) (口頭試問を含む。)	事前に与えられた資料に関する口頭試問を受けます。 また、志望する学群への意欲や資質を問う面接を受けます。

9 受験上の注意

- (1) 試験当日の試験室への入室時間や面接（口頭試問を含む。）の時間など、試験当日の注意事項については、インターネット出願サイトから受験票を印刷する際にお知らせします。
- (2) 試験当日は、受験票、HB の鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、時計（計時機能のみ）を持参してください。必要な方は、携帯用の鉛筆削器を持参してもかまいません。
- (3) 上履きは必要ありません。
- (4) 受験の際は、必ず、本学の受験票をインターネット出願サイトよりカラー印刷のうえ、所定の位置で切り取って持参してください。なお、試験当日、受験票を忘れた方は、仮受験票の交付を行いますので、受付に申し出てください。この受験票は入学手続の際にも必要になりますので、試験終了後も大切に保管してください。
- (5) 試験当日は学内の食堂は営業しておりませんので、昼食が必要な方は持参してください。
- (6) 試験会場へは、できるだけ公共交通機関を利用願います。
- (7) 事前に試験会場の下見はできますが、試験室内への立ち入りはできません。
- (8) 試験会場の周辺で合格電報やレタックス等の受け付け、各種勧誘を行う者がいても、宮城大学とは一切関係がありません。トラブルが生じてても責任は負えませんので、各自注意してください。
- (9) 推薦入試は、特別の事情がある場合を除き、受験を辞退することはできません。特別の事情があり、やむを得ず受験を辞退する場合は、当該志願者の推薦を行った出身学校長からの「推薦入試受験辞退届」（任意様式：学群名、受験番号、住所、氏名、受験を辞退する理由を記載した上で、本人及び学校長が連署・押印したもの）を本学に提出してください。

10 合格発表

- (1) 発表期日
平成31年2月12日（火）午後1時頃
- (2) 発表方法
 - ① 合格者に対して合格通知書を送付します。
また、生徒を推薦した学校の長に対しては、当該生徒の合否をお知らせします。
 - ② 本学のウェブサイト（<http://www.myu.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。
 - ③ その他の方法による合否に関する問い合わせには一切応じません。

11 入学手続

- (1) 入学手続期間
平成31年2月13日（水）～ 平成31年2月19日（火）（必着）

(2) 入学金・初年度納入金等

種 類		金 額	納 入 時 期 等
入 学 金	宮城県内の方	282,000 円	(1) で規定する入学手続期間内 ※合格通知書とともに送付する入学金振込依頼書 により最寄りの金融機関で納めてください。
	宮城県外の方	564,000 円	
授 業 料 (年 額)		535,800 円	4 月 (入学した年度は 5 月) と 10 月の 2 回に分けて納めてください。
諸経費 (実費負担)		実習関連費用等について、実費を納付いただきます。 金額や項目は、入学年度や学群・研究科ごとに異なります。 詳細については、平成 31 年 3 月頃にお知らせします。	

(注 1) 入学金の区分で「宮城県内の方」とは、次のいずれかに該当する方をいい、住所の有無は住民票の写し又は戸籍の附票の写しで確認します。

ア：入学許可の日 (合格発表の日) 前 1 年間引き続き宮城県内に住所を有する方

イ：入学許可の日 (合格発表の日) 前 1 年間引き続き宮城県内に配偶者又は 1 親等の直系尊属が住所を有する方

(注 2) 上記のほか、一定の基準にあったノートパソコンを自分で準備する必要があります。機器の仕様等の詳細については、入学を許可された方に別途通知します。

(3) 入学手続に必要な書類

- ① 誓約書 (様式は、合格通知書とともに送付します。)
- ② 保証書 (様式は、合格通知書とともに送付します。)
- ③ 入学金振込証明書 (大学提出用) (合格通知書とともに送付する入学金振込依頼書のうち、入学金を金融機関に納入した後に渡される受取書です。)
- ④ 本学受験票 (手続き完了後、返却します。)
- ⑤ 大学入試センター試験受験票 (手続完了後、返却します。)
- ⑥ 写真 1 枚 (入学手続き前 3 か月以内に撮影されたもので、縦 3 cm×横 2.5 cm、正面上半身、無帽、無背景のもの。学生証に使用します。)
- ⑦ 住民票等 (合格発表日以降に発行された原本を提出願います。)

「(2) 入学金・初年度納入金等」で規定する「(注 1) 宮城県内の方」で、アに該当する場合は、合格者本人の在住期間を証明できる住民票等を提出してください。

イに該当する場合は、(i) 合格者の配偶者又は 1 親等の直系尊属の方の在住期間を証明できる住民票等及び (ii) 合格者本人の戸籍抄本の 2 点を提出してください。

⑧ 卒業証明書

入学許可は、高等学校又は中等教育学校を卒業することが条件となります。入学手続時には提出を要しませんが、**平成 31 年 3 月 22 日 (金) までに当該学校の卒業証明書を提出してください。**

(4) 入学手続

- ① 入学手続に必要な書類は、郵送又は直接持参により提出してください。
- ② 郵送する場合は必ず「書留速達」により送付してください。入学手続期間最終日必着とします。入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ③ 直接持参する場合の受付時間は、午前 9 時から正午まで及び午後 1 時から午後 5 時までです。土曜日、日曜日及び国民の祝日は受け付けません。
- ④ 必要な書類がすべてそろっていない場合は受理できませんので、書類を提出する際には十分に内容を確認してください。
- ⑤ 一度受理した入学手続書類及び入学金は、返還しません。(過誤納の場合は除きます。)
- ⑥ 推薦入試は、特別の事情がある場合を除き、入学を辞退することはできません。特別の事情があり、やむを得ず入学を辞退する場合は、当該志願者の推薦を行った出身学校長からの「推薦入試入学辞退願」(任意様式：学群名、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する理由を記載した上で、本人及び学校長が連署・押印したもの)を、平成 31 年 2 月 19 日 (火) までに本学に提出してください。

本学から入学辞退を許可された場合を除き、他の国公立大学及び本学の学群の試験を受験しても、その合格者とはなりません。

- ⑦ 平成31年4月1日以降は授業料が発生していますので、当該授業料を納入した後の退学となります。

(5) 入学手続先

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
宮城大学 アドミッションセンター（大和キャンパス）
電話 022-377-8333

12 奨学金・授業料の減免等

(1) 奨学金

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が行う奨学金は、入学後に宮城大学で申し込むことができます。
(日本学生支援機構奨学金平成30年度実績)

第一種奨学金 (無利子貸与)	自宅通学者	30,000 円、45,000 円 (月額)
	自宅外通学者	30,000 円、51,000 円 (月額)
第二種奨学金 (有利子貸与)	30,000 円～120,000 円の選択制になっています。 その貸与額に対し年 3.0% (上限) の利息がかかります。	

② その他

宮城大学には独自の奨学金制度はありませんが、地方公共団体等の奨学金制度がありますので、各自ご確認ください。(大学に案内があったものについては掲示等でお知らせします。)

(2) 授業料の減免等

家庭の経済状況又は災害等のため、授業料の納入が著しく困難な学生で、学業成績等所定の基準を満たす方に対しては、授業料の減免又は分割納付等の制度があります。

(3) 住居

宮城大学が設置する学生寮はありませんが、下宿及びアパートに関して、取扱業者等の情報を宮城大学生協が提供しています。

13 試験成績の開示

推薦入試については、受験者の個人成績の開示はしません。

14 入学者選抜試験成績等の個人情報について

- (1) 本学の入学者選抜試験の実施に伴い、本学が保有した試験成績等の個人情報は、入学者選抜のほか教育的な目的のため、本学内でのみ使用することがあります。
- (2) 合格者の氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、推薦入試の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び他の国公立大学に送達されます。

試験会場案内

※注) 宮城大学には2つのキャンパスがあります。

「^{たいはく}太白キャンパス」では試験を行いませんので、間違いのないよう、注意してください。

試験会場：宮城大学 ^{たいわ}大和 キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1 電話 022-377-8333

【ＪＲ仙台駅からの交通案内】

J R 仙台駅から公共交通機関を利用する場合は、(1)仙台駅発着路線バス又は(2)仙台市地下鉄南北線を利用する方法があります。

(1) 仙台駅発着路線バス（宮城交通バス）を利用する方法

ＪＲ仙台駅西口のバスプール２番から、路線バス（宮城交通）「宮城大学・仙台保健福祉専門学校」行きに乗車してください。県庁市役所・泉アウトレットを経由する路線と上杉通・泉アウトレットを経由する路線のどちらも乗車可能です。宮城学院、泉アウトレットを経由し、所要時間約５０分で「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所に到着します。（片道料金６９０円：平成３０年１０月１日現在）

(2) 仙台市地下鉄を利用する方法

- ① JR 仙台駅からは地下 1 階の自由通路を通り、隣接する仙台市地下鉄仙台駅に向かい、地下鉄南北線「泉中央」行きに乗車してください。所要時間約 15 分で泉中央駅に到着します。(片道料金 300 円：平成 30 年 10 月 1 日現在)
- ② 仙台市地下鉄泉中央駅で地下鉄を下車し、路線バス（宮城交通）に乗り継ぐか、又は、タクシーを利用してください。

ア 路線バス（宮城交通）を利用する場合は、東1出口からバスプール3番に向かい、「泉パークタウン」行き（宮城大学経由）に乗車してください。宮城大学を経由しない路線もありますのでご注意ください。桂・高森地区経由で所要時間約30分、寺岡・紫山地区・泉アウトレット地区経由で所要時間約35分です。「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所で下車してください。（片道料金410円：平成30年10月1日現在）

イ タクシーを利用する場合、泉中央駅のタクシープールは駅舎2階北側にあります。

宮城大学にはキャンパスが2つあるほか、仙台市には「みやぎ台」という地区がありますので、行き先を告げる際は、「泉パークタウン隣の宮城大学」とはっきり伝えてください。

泉中央駅から所要時間約 20 分で、料金は片道 2,000 円程度です。

